

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 4月 21日 更新

事務事業名		職員健康診断事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	1	自治の健幸		所属部	総務部
	施策	2	行政経営の推進・改革		所属課	総務課
	業務分野	5	職員の人材育成と効果的な組織運営		所属班	人事班
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 1	事業連番 10999 法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始 事業期間			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	(職員健診事業) 年1回の定期健康診断を行う。なお、技能労務職員については、特殊健診を併せて行う。 (産業医委託事業) 職場の環境管理および職員の健康管理のため産業医を委託し、労働安全衛生法、合志市職員安全衛生管理規程に基づく健康管理として従来より行ってきた。
【業務の流れ】	【職員健診事業】 ①健診委託業者の選定および契約締結 ②委託業者と健診内容及び日程の打ち合わせ ③職員への健診の内容等の周知 ④健診の実施 ⑤業者へ委託料の支払い 【産業医委託事業】 ①産業医の選定および契約締結 ②職場の安全衛生管理に対する相談③産業医へ委託料の支払い
【主な予算費目】	【款】 2 総務費 【項】 1 総務管理費 【目】 1 一般管理費 【節】 1 2 委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

① 6年度事務事業の成果・実績

職員564人(一般職員227/366人、会計年度任用職員337/347人)の定期健康診断を法に基づき実施した。(人間ドック受診者は除外)また、ストレスチェックを553人(一般職員356/371人、会計年度任用職員197/350人)に実施した。(各学校で受検する学校教育施設勤務者は除外)

② 7年度計画(次年度に計画している主要内容)

職員の定期健康診断、技能労務職員の特殊健診、職員の健康管理のための産業医委託
ストレスチェック制度の実施

③ 予算の主な増減の理由

定期健診単価が改定されたことによる委託料の減

成果指標

ア 疾病予防のための取組を行っている職員数

(単位)

データ取得方法

⇒ イ
ウ

人
人

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	人	160	160	150	150	150	150	150	0
イ	人	0	0	0	0	0	0	0	0
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	7,107	7,151	8,054	7,236	8,000	8,000	8,000
	(A) 事業費計	千円	7,107	7,151	8,054	7,236	8,000	8,000	8,000

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

ここ数年、メンタルヘルス不調の職員が増加していることから、その対策を強化していかなければならない。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)